

2025年度一般社団法人鳥取県社会福祉士会事業報告（案）

大規模災害、物価高、社会的孤立、福祉人材の不足等、社会情勢が複雑化・多様化する中、多職種との協働、調整役として社会福祉士・社会福祉士会への期待は高まっています。

本会では、地域の関係職種・機関との連携・協働、ネットワークの構築に努め、利用者の権利擁護を基本視点に、利用者を取り巻く環境整備にも配慮し、相談援助、生活支援及び社会的実践活動に取り組みました。

1. 会の組織、運営の充実のための事業

(1) 理事会の開催 年5回

実施日	内 容	会 場	出席数
4月27日 (日)	第1回 ①2024年度事業報告及び決算について ②次期役員（理事・監事）候補者について ③ばあとなあ鳥取運営委員の推薦について	Zoom 会議	13
5月31日 (土)	第2回 ①会長（代表理事）、副会長選任について	地域交流センターアゼリアホール	13
6月17日 (火)	第3回 ①委員会担当理事について ②関係機関・団体役員対応について	Zoom 会議	14
12月21日 (日)	第4回 ①委員会事業等の進捗状況について ②2026年度事業計画、予算編成方針について ③第2回定時社員総会の開催について	Zoom 会議	20
3月8日 (日)	第5回 ①財政基盤再生計画検討委員会最終報告書について ②2026年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ③第2回定時社員総会の運営及び2026年度第1回定時社員総会の開催について	Zoom 会議	14

(2) 総会の開催 年2回

- 1) 第1回定時社員総会の開催 5月31日(土) 会場：地域交流センターアゼリアホール
出席者 229人（出席45、委任状184）／372名
① 2024年度事業報告及び決算報告について
② 次期役員（理事）改選による信任・不信任投票について
- 2) 第2回定時社員総会の開催 3月28日(土) 会場：米子コンベンションセンター
出席者 220人（出席42、委任状178）／380名
① 2026年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

(3) 監事会の開催 年1回

実施日	内 容	会 場	出席数
4月24日	監査事項	県立福祉人	5

(木)	①業務の執行状況について ②資産並びに会計諸帳簿について	材研修センター	
-----	---------------------------------	---------	--

(4) 選挙管理委員会の開催 1回

実施日	内 容	会 場	出席数
4月3日 (木)	①理事立候補者の受付及び審査について ②役員改選選挙当日の運営について	Zoom会議	4

(5) 財政基盤再生計画検討委員会の開催 年4回

実施日	内 容	会 場	出席数
5月13日 (火)	第2回 ①財政基盤再生計画検討について ②検討項目(人件費と必要額)について	Zoom会議	5
6月19日 (木)	第3回 ①財政基盤再生計画検討について ②短期目標(ばあとなあ報酬拠出金等)について	Zoom会議	6
1月26日 (月)	第4回 ①財政基盤再生計画検討について ②短期目標(必要額と増収策)について	Zoom会議	6
2月25日 (水)	第5回 ①短期目標(財源必要額と増収策)について ②最終報告書(案)について	Zoom会議	5

(6) 委員長会議の開催 年1回

実施日	内 容	会 場	出席数
12月21日 (日)	①委員会運営手続きについて ②各委員会事業の進捗状況・課題について	Zoom会議	20

(7) 中央・ブロック会議への出席

会 議 名	日 程	会 場	参加者
2025年度第1回全国生涯研修委員会 [生涯研修委員会]	5月11日(日)	Zoom会議	入澤良子 岸本照之
2025年日本社会福祉士会通常総会	6月21日(土)	鉄鋼会館	朝倉香織
2025年度都道府県社会福祉士会会長会議	9月6日(土) ~7日(日)	ビジョンセンター -東京八重洲	朝倉香織
2025年度日本社会福祉士会臨時総会	3月20日(金)	鉄鋼会館	朝倉香織
2025年度第2回全国生涯研修委員会 [生涯研修委員会]	9月27日(土)	全国理容生活衛生 同業組合連合会	藤井太陽
2025年度事務局代表者会議	1月14日(水)	Zoom会議	岸本照之
2025年度事務局職員向け研修	2月24日(火)	Zoom会議	宇田恵子

2. 委員会活動 ※詳細12頁～

- (1) 組織委員会
- (2) 生涯研修委員会（生涯研修センター）
- (3) 高齢者生活支援委員会
- (4) 障がい児・者生活支援委員会
- (5) 子ども家庭支援委員会
- (6) 保健医療委員会
- (7) 地域社会・多文化委員会

3. 調査研究及び研修事業

(1) 会員のための研修

①派遣研修

研修名	日程	会場	参加者
2025 倫理綱領・行動規範講師養成研修	11月23日（日）	Zoom 会議	岸 直樹
2025 基礎研修講師養成研修	1月31日（土） ～2月1日（日）	Zoom 会議	横浜 秀之 岸 直樹 星見 智之
2025 年度スクールソーシャルワーク全国 実践研究集会	2月15日（日）	Zoom 会議	岡空 貴 中井幸子

②地区別研修会

（東部ブロック研修）

実施日	内 容	会 場	参加数
1月24日 （土）	第1回研修会 15:00～16:30 会員講演 ・テーマ「生成AI活用研修会」 ～あなたの新しい「クリエイティブ・コパイロット」 ～ 講師 一般社団法人外国人ライフサポート nicotto 代表理事 西川 信彦	鳥取市さざ んか会館	24

（西部ブロック研修）

実施日	内 容	会 場	参加数
8月23日 （土）	第1回研修会 13:30～16:30 第1部 講演会 講演1 13:30～14:30 演題：「高次脳機能障害～子どもから高齢者まで～」 講師：橋本 圭司（社会福祉法人こうほうえん錦海リハ ビリティーション病院 副院長） 講演2 14:40～15:40 演題：「これからの米子市の福祉政策」 講師：伊木 隆司（米子市長） 第2部 対談・フロアディスカッション 15:50～16:25 コーディネーター：木村 美紀 氏（鳥取県社会福祉士会 西部地区研修会 世話人） 善波 吉人（鳥取県社会福祉士会 元副会長）	米子コンベン ションセンター1 階情報プ ラザ	会員 40 非会員 5

3月28日 (土)	2025年度西部地区研修会 15:15～17:30 西部会員活動報告 15:20～17:20 『就労移行支援事業所の取り組み ～「一般就労をしたい」を実現するサポートの面白さと難しさ～』 株式会社ラフデッサン 代表取締役・就労移行支援事業所 Fine 米子オフィス 管理者 木村 美紀 『保護司という仕事』 コノコラフ舎 本池 峰 『乳児院における社会福祉士の役割』 米子聖園ベビーホーム 家庭支援専門相談員 鎌田 里美 『「つながり」をアップデートする。～情報発信と現場力で築く病院価値～』 錦海リハビリテーション病院 事務長兼地域医療連携室 長 善波 吉人	米子コンベン ションセンター3 階第2会 議室	会員 39 非会員 2
--------------	---	----------------------------------	----------------------

③倫理綱領・行動規範研修会の開催（新）

日 時 2月22日（日）
 会 場 Zoom
 参加者 21名
 内 容 講義 倫理綱領・行動規範の成立過程と意義について
 グループワーク
 講師 中田社会福祉士事務所 所長 中田 雅章

(2) 受験者への研修会等

①模擬試験の実施（9月）

全国統一模擬試験 [組織委員会]
 日 時 9月28日（日）
 受験方法 会場受験
 会 場 まなびタウンとうはく
 受験者 5名

(3) 認定社会福祉士に関する研修会等 *オンライン Zoom 会議、一部集合研修

①基礎研修 I

受講者 14名（修了者 14名）
 内 容 社会福祉士としての自覚を促すとともに、実践の基礎となる専門性について理解する。

実施日	内 容	会 場
	e-ラーニング視聴（①～③） ①「社会福祉士会のあゆみ」 ②「日本社会福祉士会、都道府県社会福祉士会の組織と活動内容」 ③「生涯研修制度」	

7月26日 (土)	集合研修1 「鳥取県社会福祉士会の組織」(講義) 講師：朝倉香織 「社会福祉士の専門性について考える」(演習) 講師：藤井太陽 事務局：入澤良子 岸直樹	会場：県立 倉吉体育文 化会館
9月6日 (土)	中間課題・先輩社会福祉士へのインタビュー 成年後見：岸本照之 地域福祉：谷口佑介 高齢者：石田浩朗 障害児者：今西賀子 児童：福島史子 司法・更生保護：垣屋稲二良 事務局：入澤良子 藤井太陽 岸直樹 岸本照之	Zoom 会議： 岸本宅
	中間課題 「社会福祉士に共通する専門性の理解」 「所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ」 「所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ」 「倫理綱領・行動規範の理解」	
	e-ラーニング視聴 (①②) ① 「ソーシャルワーク理論系科目 I」 ② 「権利擁護・法学系科目 I」	
11月15日 (土)	集合研修2 「社会福祉士に共通する専門性の理解」(演習) 講師：藤井太陽 「社会福祉士の実践適用」(演習) 講師：藤井太陽 「演習①②」 講師：藤井太陽 事務局：入澤良子 長谷川知子	会場：上井 コミュニテ ィセンター

②基礎研修Ⅱ

受講者 22名 (修了20名：全日程14、一部科目県外6、未修了2名)

内容 社会福祉士として共通に必要な実践の基礎的知識や技術について学ぶ。

実施日	内 容	会 場
	e-ラーニング視聴 (講義科目)	
7月27日 (日)	集合研修1 「相談援助の視座と社会福祉援助の展開過程」(講義・演習) 「実践のためのアプローチ(ソーシャルワーク実践理論・モデルから学ぶ)」(講義・演習) 「自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク」(講義・演習) 講師：木村留美子 ファシリテーター・事務局：朝倉香織 長谷川沙織	Zoom 会議： 県立福祉人 材研修セン ター
8月9日 (土)	集合研修2 「実践事例演習」(講義・演習) 講師：手島孝人 ファシリテーター・事務局：入澤良子 岸本照之	Zoom 会議： 県立福祉人 材研修セン ター
	地域開発・政策系科目事前課題 「社会資源の理解と社会資源開発」 「地域における福祉政策と福祉計画」	

9月6日 (土)	集合研修3 「社会資源の理解と社会資源開発」(講義・演習) 「連携システムのあり方とネットワーク構築」(講義・演習) 講師:加藤弘晃 ファシリテーター・事務局:岸本照之	Zoom会議: 県立福祉人材研修センター
9月7日 (日)	集合研修4 「地域における福祉政策と福祉計画」(講義・演習) 講師:松嶋まゆみ ファシリテーター:河本勢津子 岸本照之 「社会福祉調査の方法と実際」(講義・グループ討議) 講師:河本勢津子 ファシリテーター・事務局:松嶋まゆみ 岸本照之	Zoom会議: 県立福祉人材研修センター
	地域開発・政策系科目修了レポート 「社会福祉調査の方法と実際」①②	
10月4日 (土)	集合研修5 「社会福祉における法Ⅰ」(講義・演習) 「ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ」(講義・演習) 講師:綾木真理子 ファシリテーター・事務局:小南哲 岸直樹	Zoom会議: 県立福祉人材研修センター
10月18日 (土)	集合研修6 「社会福祉における法Ⅱ」(講義・演習) 「ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ」(講義・演習) 講師:星見智之 ファシリテーター・事務局:松本誠一	Zoom会議: さざんか会館
11月15日 (土)	集合研修7 「スーパーバイザー体験」(講義・演習) 講師:八幡ゆかり ファシリテーター・事務局:朝倉香織 川口友加	会場:上井 コミュニティーセンター
11月29日 (土)	集合研修8 「実践研究の意義と方法」(講義・演習) 「実践研究のための記録」(講義・演習) 講師:八幡ゆかり ファシリテーター・事務局:山根宏司 綾木真理子 「実践評価の方法」(講義・演習) 講師:山根宏司 ファシリテーター・事務局:綾木真理子	Zoom会議: 県立福祉人材研修センター
	実践評価・実践研究系科目Ⅰ事前課題 「模擬実践研究発表レジュメの作成」	
12月13日 (土)	集合研修9 「実践研究発表の方法」(講義・演習・プレゼンテーション) 講師:菅田理一 ファシリテーター・事務局:藤井太陽	Zoom会議: 県立福祉人材研修センター
	修了レポート 「模擬実践研究発表レジュメの作成」	

③基礎研修Ⅲ

受講者 22名(修了21名:全日程12・一部科目・県外9、未修了1)

内容 社会福祉士として共通に必要な知識・技術をふまえた実践の展開を学ぶ。

実施日	内 容	場 所
	e-ラーニング視聴(講義科目)	
	ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ事前課題 「実践事例演習Ⅱ報告会」	

8月2日 (土)	<p>集合研修1 「事例研究の方法としてのケースカンファレンス」(講義・演習) 講師：山根宏司 ファシリテーター・事務局：藤井太陽</p> <p>集合研修2 「実践事例演習Ⅱ」(講義・演習) 講師：陰山佳代子 ファシリテーター：山根宏司 藤井太陽</p>	Zoom会議： 県立福祉人材研修センター
	<p>ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ科目修了レポート 「実践事例演習Ⅱ」</p>	
	<p>実践評価・実践研究系科目Ⅰ中間課題 「事例研究のための事例のまとめ方」</p>	
8月30日 (土)	<p>集合研修3 「模擬事例検討会」(講義・演習) 講師：松嶋まゆみ ファシリテーター：山根宏司</p>	Zoom会議： さざんか会館
	<p>実践評価・実践研究科目修了レポート 「模擬事例検討会」</p>	
	<p>権利擁護・法学系科目事前課題 「意思決定の支援」</p>	
9月20日 (土)	<p>集合研修4 「意思決定の支援」(講義・演習) 講師：綾木真理子 ファシリテーター：入澤良子 山根宏司 景山慎一</p>	Zoom会議： 県立福祉人材研修センター
	<p>権利擁護・法学系科目修了レポート 「意思決定の支援」</p>	
	<p>地域開発・政策系科目事前課題 「地域における福祉活動」</p>	
10月18日 (土)	<p>集合研修5 「地域における福祉活動」(講義・演習) 講師：加藤弘晃 ファシリテーター・事務局：長谷川沙織 岸本照之</p>	Zoom会議： さざんか会館
	<p>地域開発・政策系科目中間課題 「地域における福祉活動」</p>	
12月20日 (土)	<p>集合研修11 「地域の課題の解決に向けた具体策について」(演習) 講師：加藤弘晃 ファシリテーター：横浜秀之 岸本照之</p>	Zoom会議： 県立福祉人材研修センター
	<p>地域開発・政策系科目修了レポート 「地域の課題解決に向けた具体策について」</p>	
	<p>サービス管理・経営系科目Ⅰ事前課題 「所属組織のサービス評価の仕組み・管理方法・評価方法」 「所属組織のリスクマネジメントの仕組み、苦情解決システム」</p>	
11月8日 (土)	<p>集合研修6・7・8 「社会福祉の組織と組織マネジメントの意義」(講義・演習) 「福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント」(講義・演習) 「リスクマネジメントと苦情解決システム」(講義・演習) 講師：矢間やすみ ファシリテーター：山根宏司 原田篤</p>	ホスト会場： 県立福祉人材研修センター

11月15日 (土)	集合研修9 「事例研究(苦情、リスク、サービス評価)」(演習) 講師:河本勢津子 ファシリテーター:松尾麻紀 岸本照之	会場:上井 コミュニテ ィセンター
	サービス管理・経営系科目I修了レポート 「苦情発生後の対応の働きかけ先・役割分担・対応時期・方法等」 「所属組織におけるサービス管理・サービス改善の課題」	
	人材育成系科目I事前課題 「スーパービジョンのモデルセッション」 「新人教育プログラム」	
12月6日 (土)	集合研修10 「スーパービジョンのモデルセッション」(講義・演習) 講師:野浪一仁 ファシリテーター:小南哲 松本誠一 岸本照之	Zoom会議: さざんか会 館
1月17日 (土)	集合研修12 「新人教育プログラム」(講義・演習) 講師:野浪一仁 ファシリテーター:岸直樹 岸本照之	Zoom会議: 県立福祉人 材研修センター
	人材育成系科目I科目修了レポート 「新人教育プログラム」	

④スーパービジョン研修

実施説明会の開催 6月7日(土)、6月11日(水) 17名 *Zoom会議
 スーパーバイザー 3名 スーパーバイジー 4名
 期間 契約日(8月)~1年間

4. 虐待防止への取り組み

(1) 高齢者関係

①鳥取県在宅高齢者虐待対応担当者研修会

参加者 33名(全日程修了者20名)

内容 養護者による高齢者虐待の対応にむけた講義及び演習

実施日	内 容	会 場
10月10日 (金)	第1日目 行政説明「鳥取県の現状と施策」 講師:鳥取県長寿社会課主事 米井 梓 科目1「高齢者虐待防止法と市町村の責務」(講義) 講師:三谷法律事務所 弁護士 小松哲也 科目2「高齢者虐待対応と権利擁護」(講義) 講師:鳥取市長寿社会課 森谷里美	Zoom会 議:県立 福祉人材 研修センター
10月21日 (火)	第2日目 科目3「初動期段階」(講義) 講師:明倫小鴨地域包括支援センター 山田綾子 科目4「対応段階」(講義) 講師:境港市地域包括支援センター 野浪一仁	Zoom会 議:県立福 祉人材研 修センター
10月29日 (水)	第3日目 科目5「評価と終結」(講義) 「まとめ」(講義) 講師:倉吉中央地域包括支援センター 藤井太陽	県立倉吉 体育文化 会館

②鳥取県養介護施設従事者による高齢者虐待対応担当者研修会

参加者 6名（全日程修了者4名）

内 容 養介護施設等における高齢者虐待の対応にむけた講義及び演習

実施日	内 容	会 場
10月6日 (月)	第1日目 行政説明「鳥取県の現状と施策」 講師：鳥取県長寿社会課主事 米井 梓 「養介護施設従事者等による虐待対応における市町村・都道府県の役割と法の理解」(講義) 講師：アザレア法律事務所 弁護士 井木博子 「養介護施設従事者等による高齢者虐待対応の基本的考え方と対応の手引き・対応帳票の理解」(講義) 講師：権利擁護ネットワークほうき 綾木真理子	Zoom会 議：県立福 祉人材研 修センター
10月16日 (木)	第2日目 「養介護施設従事者等による高齢者虐待の現状と対応課題」(講義・演習) 講師：立正大学、AAA安心づくり安全探しアプローチ研究会（東京都） 土屋典子	県立倉吉 体育文化 会館

(2) 障がい児・者関係

①障がい者虐待防止研修

1) 障がい者虐待防止等研修 [障がい児・者生活支援委員会] (県委託事業)

①共通基礎研修

参加者 208名

実施日	内 容	会 場
7月9日 (水)	[講義①]「障害者虐待防止法の基本的内容及び鳥取県の現状」 講師：鳥取県障がい福祉課係長 金山雄哉 [講義②]「虐待ケースへの権利擁護支援と未来に向けて」 講師：とっとり東部権利擁護支援センター 星見智之 [講義③]「性暴力被害とその支援」 講師：鳥取県性暴力被害者支援協議会 山根良子	Zoom会 議：県立福 祉人材研 修センタ ー

②権利擁護センター・虐待防止センター職員等（相談窓口向け）研修

参加者 30名

実施日	内 容	会 場
8月7日 (木)	[演習①]「養護者による障がい者虐待防止の通報受理から養護者支援の検討にかけての演習」 [演習②]「施設従事者による障がい者虐待防止の通報受理から事業所指導の検討にかけての演習」 講師：とっとり東部権利擁護支援センター 林裕大	地域交流 センター アゼリア ホール

③管理者・従事者向け研修

参加者【10月14日】105名 【10月28日】95名

実施日	内 容	会 場
-----	-----	-----

【講義・演習 ①】 10月14日 (火)	[講義及び演習] ○法人・事業所の理念と管理者の役割 ○虐待を防止するための日常の取り組みについて ○身体拘束適正化委員会の運営 講師：NPO法人ノーマライゼーションサポートセンター こころりんく東川 副理事長 大友愛美	Zoom会 議：県立 福祉人材 研修セン ター
【講義・演習 ②】 10月28日 (火)	[講義] 知識技術の欠如と不適切な支援 ○通報プロセスについて ○虐待防止委員会、身体拘束等の適正化委員会と虐待防止責任者の役割 ○虐待防止委員会の実際の運営について ○虐待が疑われる事案への対応 ○虐待防止委員会の活性化 講師：東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科（宮城県） 教授 竹之内章代	Zoom会 議：県立福 祉人材研 修センター

④障がい者虐待防止・権利擁護公開講座

参加者 78名

実施日	内 容	会 場
11月28日 (金)	[講義] 多様性を受け入れる地域に ～地域の一員として育ててほしい～ 講師：エミリーさんの母 晶子さん	会場：県立 倉吉体育 文化会館

2) 障がい者虐待防止法啓発（新聞広告の掲載）

掲載紙 日本海新聞 本紙

掲載日 令和7年11月2日（日）

5. 権利擁護センター「ぱあとなあ鳥取」の運営（※詳細別紙）

6. 広報・啓発事業 [組織委員会]

(1) ホームページによる情報発信

(2) パンフレット等の発行

7. 講師の派遣

(1) 鳥取県聴覚障害者協会への講師派遣

手話奉仕員養成講習会【基礎編】（派遣会員：前田啓喜、横山理恵、平林和宏）

要約筆記者養成講習会（派遣会員：但馬崇）

手話通訳者養成講習会【手話通訳Ⅰ】（派遣会員：石丸佳典）

(2) 米子医療センター附属看護学校への講師派遣（派遣会員：本池峰、安達美奈子）

8. 関係機関・団体との連携

(1) 関係機関、専門機関との連携

* 鳥取県社会福祉審議会（委員：桐谷峰子）

* 鳥取市社会福祉審議会（委員：垣屋稲二良）

- * 鳥取県介護保険審査会(委員：宮本悠子)
- * 鳥取県災害ケースマネジメント協議会（委員：朝倉香織）
- * 社会を明るくする運動鳥取県推進委員会（委員：朝倉香織）
- * 鳥取県社会福祉協議会(評議員：福島史子)
- * 鳥取県社会福祉協議会福祉サービス運営適正化委員会(委員：垣屋稲二良)
- * 鳥取県福祉研究学会(副会長：石田浩朗)
- * 鳥取県福祉研究学会審査会（委員：前田啓喜）
- * 東部地区在宅医療介護連携推進協議会(委員：石田浩朗)
- * 東部地区在宅医療介護連携推進協議会ワーキンググループ（委員：下田志津加）
- * 東部地区障害者総合支援審査会（委員：川口保則）
- * 西部地区障害認定審査会(委員：平林和宏、景山慎一、林原明彦)
- * 中部地区介護認定審査会（委員：横山理恵、飯田憲）
- * 中部地区障害者総合支援審査会（委員：松村真喜恵、八渡和仁）
- * 倉吉市いきいき長寿社会推進協議会(委員：横山理恵)
- * 中部圏域障がい者自立支援協議会（委員：八渡和仁）
- * 鳥取県版いじめ・不登校対策連絡協議会（委員：福島史子）
- * 東部地域脳卒中等医療連携ネットワーク研究会（世話人：朝倉香織）
- * 鳥取県障害児・者介護給付費等不服審査会委員（委員：河本勢津子）
- * 鳥取県障がい者施策推進協議会（委員：田中貴子）
- * 障がい者差別解消相談支援センター専門相談員（川口保則）
- * 成年後見支援センター連絡調整会議（委員：井上零子、前田啓喜、本池峰）
- * 鳥取県東部「権利擁護に関する地域連携ネットワーク」意見交換会（前田啓喜）
- * 鳥取市後見人等受任調整会議(委員：垣屋稲二良、前田啓喜)
- * 鳥取市社会福祉協議会法人後見運営委員会（委員：前田啓喜、西川信彦）
- * とっとり東部権利擁護支援センター運営委員会（委員：倉田利男）
- * 鳥取市日常生活自立支援事業内部審査会（委員：前田啓喜）
- * 中部受任者調整会議（委員：井上零子）
- * 鳥取県犯罪被害者支援連絡協議会
- * 鳥取東部権利擁護支援センター（アドサポセンターとっとり）
- * 成年後見ネットワーク倉吉（中部成年後見支援センター・ミットレーベン）
- * 権利擁護ネットワークほうき（西部後見サポートセンターうえるかむ）

(2) 日本社会福祉士会との連携

- * 虐待対応にかかる標準研修及び専門職チームに関する調査
- * 都道府県ばあとなあの概況に関する調査（全般、後見関係、未成年後見関係）

9. 災害支援体制への取組み

鳥取県災害派遣福祉チーム関連

(1) 関係機関との連携

鳥取県災害派遣福祉チーム意見交換会

日時：9月5日（金） 参加者：朝倉香織

会場：県立福祉人材研修センター・オンライン

(2) 鳥取県災害時福祉支援チーム 登録状況（2026年3月末日現在）

先遣隊等要員 12名 チーム員 43名

委員会活動報告

組織委員会（委員長：松本誠一）

担当理事：石橋弥雪 川口友加

(1) 委員会の開催 年3回

実施日	内 容	会 場	参加数
4月19日 (土)	第1回 ・ファーストステップセミナーについて ・全国統一模擬試験の実施について	Zoom会議	4
8月27日 (水)	第2回 ・全国統一模擬試験の実施について	Zoom会議	7
1月27日 (火)	第3回 ・2025年度の事業・予算について	Zoom会議	4

(2) 会員名簿作成事業 2025年度鳥取県社会福祉士会会員名簿の作成（2月発行）

(3) 入会促進事業

- ①入会パンフレットの配布
- ②模擬試験受講者に対する加入案内（合格発表10日前発送）
- ③未加入者の勧誘

(4) 広報活動の実施

- ①ホームページによる情報提供（CMS管理）

(5) 社会福祉士国家試験・全国統一模擬試験の実施（9月会場試験として実施）

(6) ソーシャルワーカーデー実行委員会への参加 2回

精神保健福祉士会、医療社会事業協会との共催で実施しているソーシャルワーカーデーの啓発用リーフレットのチラシ作成の検討を行う。

(7) 災害時の支援体制の整備

鳥取県災害派遣福祉チーム(DWAT)研修会への組織委員参加

(8) 新入会員へオリエンテーションの実施

ファーストステップセミナー「さいしょの一步」

日 時：5月31日(土)13:30～15:00

会 場：オンライン（Zoom）

内 容：オリエンテーション（鳥取県社会福祉士会の概要等）、各委員会の紹介、自己紹介

参加者：25名（参加者7名、説明者7名、組織委員会4名、役員等5名）

生涯研修委員会（生涯研修センター）（委員長：入澤良子）

担当理事：藤井太陽、岸直樹

(1) 委員会の開催 年2回

実施日	内 容	会 場	参加数
7月12日 (土)	第1回 ・2025年度委員会研修予定について ・本会主催の倫理綱領等研修について ・2025年度基礎研修（I II III）、スーパービジョンについて	Zoom会議	8
3月24日	第2回	Zoom会議	8

(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年度基礎研修の総括について ・2026年度基礎研修の実施計画について ・2026年度日本社会福祉士会生涯研修センター関係 		
-----	---	--	--

- (2) 基礎研修Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの実施
- (3) スーパービジョン・同研修の実施
- (4) 倫理綱領・行動規範研修会の開催
- (5) 他委員会の研修日程の調整並びに年間計画の立案
- (6) 日本社会福祉士会の会議・研修会への派遣
 - ・第1回全国生涯研修委員会議(オンライン) 5月11日(日) 2名
 - ・第2回全国生涯研修委員会議(東京都) 9月27日(土) 1名

高齢者生活支援委員会 (委員長:原田篤) 担当理事:石田浩朗

- (1) 委員会の開催 年1回

実施日	内 容	会 場	参加数
11月5日 (水)	第1回 <ul style="list-style-type: none"> ・2025年度委員会活動について ・高齢者虐待対応研修の総括について 	Zoom 会議	5

高齢者虐待対応担当者研修実行委員会の開催

第1回	6月25日(火)	研修実施打合せ	オンライン	4名
第2回	7月16日(水)	研修実施打合せ	オンライン	9名
第3回	9月10日(水)	研修実施打合せ	オンライン	8名
第4回	9月16日(火)	研修実施打合せ	オンライン	3名
第5回	10月6日(月)	研修実施打合せ	オンライン	5名
第6回	10月9日(木)	研修実施打合せ	オンライン	4名
第7回	10月14日(火)	研修実施打合せ	オンライン	5名
第8回	11月5日(水)	研修実施打合せ	オンライン	5名
第9回	3月7日(土)	研修実施打合せ	ふれあいの里	5名

- (2) 委員会内容の充実
 - ①情報交換・勉強会(事例検討等)の実施
 - ②委員相互の連携強化
- (3) 研修会の開催
 - ①高齢者虐待対応担当者研修実行委員会の開催 9回
 - ②在宅高齢者虐待対応現任者研修(鳥取県より委託事業)
日 時:10月10日(金)、10月21日(火)、29日(水)
 - ③養介護施設従事者等による高齢者虐待対応研修(鳥取県より委託事業)
日 時:10月6日(月)、10月16日(木)
- (4) ホームページによる高齢者生活支援に関する情報提供

障がい児・者生活支援委員会 (委員長:内田清光) 担当理事:桐谷峰子、佐々木政治

- (1) 委員会の開催 年 3回

実施日	内 容	会 場	参加数
6月21日 (土)	第1回 <ul style="list-style-type: none"> ・事例検討会(西部地区担当) ・虐待防止アンケートの検証 	倉吉体育文化会館	5
12月20日	第2回	倉吉体育文	3

(土)	・事例検討会 ・虐待防止アンケートの検証	化会館	
3月7日 (土)	第3回 ・虐待防止アンケートの検証 ・次年度の活動について	倉吉体育文化会館	8

(2) 障がい者虐待防止等研修実行委員会（実行委員10名） 3回

- 第1回 4月23日（水） 事業実施運営打合せ オンライン 11名
 第2回 5月23日（金） 事業実施運営打合せ オンライン 10名
 第3回 1月23日（金） 事業実施運営打合せ オンライン 12名

(3) 研修会の開催

①障がい者虐待防止等研修（鳥取県より委託事業）

○共通基礎研修

日 時：7月9日（水）

○権利擁護センター・虐待防止センター職員等（相談窓口向け）研修

日 時：8月7日（木）

○管理者・従事者向け研修

[講義・演習①]

日 時：10月14日（火）

[講義・演習②]

日 時：10月28日（火）

○障がい者虐待防止・権利擁護公開講座

日 時：11月28日（金）

②障がい者の地域福祉に関する研修会（会員及び非会員の関係者を対象）

障がい児者生活支援委員会研修会 未実施

子ども家庭支援委員会（委員長：岡空貴）

担当理事：福島史子

(1) 委員会の開催 年2回

実施日	内 容	会 場	参加数
9月13日 (土)	第1回 ・児童福祉施設等訪問研修について ・オレンジリボンたすきリレーについて ・SSW研修について ・役員改選	米子市淀江文化センター	12
3月7日 (土)	第2回 ・2025年度事業報告について ・2026年度事業について	Zoom会議	7

委員長・副委員長会議 年3回

実施日	内 容	会 場	参加数
10月22日 (水)	第1回（以下について検討又は振り返りを実施） ・オレンジリボンたすきリレー ・児童福祉施設等訪問研修 ・スクールソーシャルワーク研修 ・県いじめ・不登校対委員会について	Zoom会議	6

12月29日 (月)	第2回（以下について検討又は振り返りを実施） ・児童福祉施設等訪問研修 ・SSW実践アドバイザー研究会参加者推薦 ・委員会・研修等について	Zoom会議	4
1月17日 (土)	第3回（以下について検討又は振り返りを実施） ・SSW実践アドバイザー研究会参加者推薦 ・3月委員会について	Zoom会議	6

(2) 高齢者生活支援委員会・子ども家庭支援委員会合同委員会 年1回

実施日	内 容	会 場	参加数
1月30日 (金)	第1回 ・コラボ企画研修開催について	Zoom会議	5

(3) 研修会の開催

①児童福祉施設訪問研修

日 時：2月23日（月・祝日）13:30～15:30

訪問先：社会福祉法人鳥取こども学園 里親サポートセンターいろは

講 師：里親家庭サポートセンター いろは センター長 清水 暁子

里親家庭サポートセンター あゆみ 藤原 香理

参加者：17名（会員16名）

保健医療委員会（委員長：河村香苗）

担当理事：神坂 綾

(1) 委員会の開催 年2回

実施日	内 容	会 場	参加数
4月12日 (土)	第1回 ※詳細は下記研修会の内容参照 ・Google フォームによる所属委員等からのフィードバックを受け、活動の見直しを実施。	米子コンベンションセンター第4会議室	45
12月14日 (日)	第2回 アセスメントを振り返る ※詳細は下記研修会の内容参照 ・Google フォームによる所属委員等からのフィードバックを受け、活動の見直しを実施。	Zoom会議（ホスト会場：錦海リハビリテーション病院）	31

委員長・副委員長会議 年2回

実施日	内 容	会 場	参加数
12月9日 (火)	第1回委員長・副委員長・理事会議 ・保健医療委員会企画研修の打合せ ・来年度計画の相談	錦海リハビリテーション病院	4
12月14日 (日)	第2回委員長・副委員長・理事会議 ・第2回研修会の振り返り ・保健医療委員会企画研修の打ち合わせ ・次年度事業計画の検討	錦海リハビリテーション病院	4

(2) 研修会の開催

2025年度第1回 保健医療委員会研修会

日 時：4月12日（土）14:00～17:00

会 場：米子コンベンションセンター 5階第4会議室

参加者：45名（内非会員12名）

第1部 講演 14時05分～15時30分

講演：『身寄りのない方への支援』

講師：藤井由記代

（社会医療法人大道会 森之宮病院 診療部医療社会事業課 副部長 /
一般社団法人回復期リハビリテーション病棟協会理事 SW委員会委員長）

第2部 実践報告 15時40分～16時50分

- ・「鳥取県立中央病院 医療ソーシャルワーカーの実践報告」
森次奈穂美（鳥取県立中央病院 医療ソーシャルワーカー）
- ・「尾崎病院での自動車運転再開への支援の取り組み」
森岡一生（尾崎病院 地域連携室副室長）
- ・「地域から選ばれる病院を目指して
～米子東病院における医療ソーシャルワーカーの実践報告～」
大塚智子（米子東病院 医療ソーシャルワーカー）

16時50分～17時

- ・「鳥取県社会福祉士会の取り組みと入会のお願い」
神坂綾（鳥取県社会福祉士会保健医療委員会担当理事、錦海リハビリテーション病院）

2025年度第2回保健医療委員会研修会

ソーシャルワーク実践を科学化する

日 時：12月14日（日）10:00～11:30

会 場：Zoomによるオンライン研修（ホスト会場：錦海リハビリテーション病院）

参加者：26名

講演：『アセスメントを振り返る』

講師：久留米大学文学部社会福祉学科（福岡県）教授 片岡靖子

地域社会・多文化委員会（委員長：山根径）

担当理事：西川信彦

（1）委員会の開催 年2回

実施日	内 容	会 場	参加数
10月19日 （日）	第1回 ・報告事項 ・今年度の活動について ・今年度の研修会について	Zoom会議	7
12月21日 （日）	第2回 ・報告事項 ・2026年度定例会の内容について ・2026年度の研修会について ・その他の活動について	Zoom会議	7

委員長・副委員長会議 年2回

実施日	内 容	会 場	参加数
10月12日 （日）	第1回（以下について検討） ・鳥取法務少年支援センター視察研修について ・委員会活動の方針について	Zoom会議	3

12月14日 (日)	第2回(以下について検討) ・2026年度の委員会活動内容について ・2026年度の委員会の運営体制について	Zoom会議	3
---------------	--	--------	---

(2) 研修会の開催

鳥取法務少年支援センター視察研修

日時：11月12日(水) 13:30～15:30

会場：鳥取法務少年支援センター(鳥取市湯所二丁目417)

内容：講義 少年犯罪の現状と再犯防止について

鳥取法務少年支援センター視察

講師 鳥取少年鑑別支所 支所長 小磯 篤士

参加者：18名

権利擁護センターぱあとなあ鳥取 (委員長 前田啓喜)

事務担当：本池峰 担当理事：景山慎一

1. 組織の充実

(1) 会員数 109名(2025年4月1日現在名簿登録者数)

2025年度末退会者4名、2026年度新規登録予定者11名

(2) 養成研修受講者の確保

①成年後見人材育成研修(岡山県社会福祉士会主催)への参加協力

・受講者の推薦・研修修了 9名

・研修4日間(①9月6日(土)②9月7日(日)③11月15日(土)④11月16日(日))

2. 会員の質の向上

(1) 県内での名簿登録研修会の開催

実施日	研修内容	会場	参加者
1日目 1月31日(土) 13:30～16:00	1) ぱあとなあ鳥取の概要と活動報告システム (事務担当) 2) 講義：災害時の後見活動の実際 講師 石川県社会福祉士会ぱあとな石川 山形 優子	Zoom会議	71 内スタッフ 東部3、 中部1、 西部4
2日目 2月8日(日) 10:00～12:30	1) ぱあとなあ鳥取の概要と活動報告システム (事務担当) 2) 講義：災害時の後見活動の実際 講師 石川県社会福祉士会ぱあとな石川 山形 優子	Zoom会議	39 内スタッフ 東部2 中部1 西部2

(2) 会員のための定期的な学習会の開催

○年4回の東・中・西部での定例学習会 内1回は全県学習会の開催

(活動事例報告、各種講演、交流等)

(東部ブロック)

実施日	内容	会場	参加者
-----	----	----	-----

4月12日 (土)	2025年度活動計画、2024年度東部地区受任状況、 受任内容報告・相談	さざんか会館	18
7月12日 (土)	新報告書式での体験談、受任内容報告・相談、 中間試案の説明	さざんか会館	19
1月18日 (土)	受任内容報告・相談、新規受任時の事務フロー	さざんか会館	12

(中部ブロック研修等)

実施日	内 容	会 場	参加数
6月27日 (金)	1【報告】新様式での裁判所への報告について 報告者 山根宏司、竹内伸子 2 情報交換	Zoom 会議	12
12月13日 (土)	1「成年後見活動における税の基礎知識」(確定 申告について等) 講師 森耕生(森・齋藤税理士法人) 2 その他(会員交流会)	研修会： マグノリア 交流会； スタンダード	16 (会員交 流会10)
3月6日 (金)	1 情報交換(成年後見活動での相談ごと等)	Zoom 会議	8

(西部ブロック研修)

実施日	内 容	会 場	参加数
4月25日 (金)	西部地区の現状について ぱあとなあ活動報告システムについて (使用説明と2月報告の問題点)	ふれあいの里 福祉団体活動 室	13
9月26日 (金)	「これからのお見送り」桜パートナーズ株式会 社代表取締役 松本彰伸 取締役 福井勇樹	ふれあいの里 研修室1	11

3. 相談体制と後見活動

- (1) 後見人等の積極的な受任
- (2) 東・中・西部に相談担当者の選任と窓口での相談対応
- (3) 活動報告書の提出及び活動報告書作成に係る支援
- (4) 運営委員会メンバーと担当者による活動報告内容の年2回の定期チェックと助言

4. 関係機関との連携

- (1) 日本社会福祉士会ぱあとなあとの連携
 - 定期活動状況の報告
 - 日本社会福祉士会主催の会議、研修会等への参加

日本社会福祉士会主催の会議、研修会

実施日	内 容	会 場	参加者
7月23日(水) 19:00~21:00	民法(成年後見等関係)改正における 中間試案のポイント説明会	Zoom 会議	16
8月3日(日) 9:00~13:00	2025年度中国・四国ブロックぱあとなあ連絡 協議会	Zoom 会議	6

11月23日(日) 11:00～17:00	2025年度都道府県ぱあとなあ連絡協議会	ビジョンセンター浜松町	2 景山 本池
12月2日(火) 19:15～20:45	ぱあとなあ活動報告システムに関する説明会	Zoom会議	前田 本池
1月27日(火) 19:00～21:00	2025年度都道府県・自治体支援に向けた連続勉強会 第2回	Zoom会議	綾木 本池 垣屋 前田 松村 河本

(2) 家庭裁判所との連携

(1) 家庭裁判所への後見候補者名簿の提出及び後見人等の推薦

(2) 家庭裁判所からの説明会、意見交換会への参加

家事関係機関と家庭裁判所との連絡調整会議

実施日	内 容	会 場	参加者
11月26日(水) 13:30～16:30	家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会	県下3支部 オンライン	前田 本池

(3) 県内の3成年後見支援センターとの連携

○東部地区 とっとり東部権利擁護支援センター（アドサポセンターとっとり）

○中部地区 成年後見ネットワーク倉吉（中部成年後見支援センターミットレーベン）

○西部地区 権利擁護ネットワークほうき（西部後見サポートセンターうえるかむ）

実施日	内 容	会 場	参加者
7月2日(水)	令和7年度第1回成年後見支援センター連絡調整会議	米子コンベンションセンター	本池
3月2日(月)	令和7年度第2回成年後見支援センター連絡調整会議	倉吉合同事務所	平田

(4) 市町の成年後見相談窓口との連携

後見人等受任者調整会議（マッチング会議）推薦件数

東部	鳥取市（13）、東部圏域（0回） 推薦件数：受任調整会議 5件、家裁 4件、その他（市・専門職）3件
中部	倉吉市（7）琴浦町（3）三朝町（2）湯梨浜町（1）北栄町（2） 倉吉市・琴浦町合同（1）米子市（1）ぱあとなあへの直接依頼（4） 推薦件数：21件
西部	*受任調整会議は不参加 総依頼数 17件（内、次年度継続3件） 推薦件数：13件（差し戻し：1件） 中核機関（米子）4件 家裁9件 その他（市町村）3件 その他（包括） 1件

その他の研修

11月27日(木) 10:00～12:00	令和7年度鳥取県成年後見制度利用促進協議会 鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局 孤独・孤立対策課	前田（会場） 本池（オンライン）
--------------------------	---	---------------------

5. 運営委員会

○運営委員会の開催 年7回

実施日	内 容	会場	参加数
4月18日 (金) 18:30～ 19:30	<u>第1回</u> ・2024年度2月分ばあとなあ報告の内容確認 ・2025年度新規名簿登録者について ・2025年度の研修日程等について ・ばあとなあ鳥取運営委員会の改選について	Zoom 会議	5
7月10日 (木)	<u>第2回</u> 2025年度ばあとなあ運営委員の確定 2025年度各研修の日程と内容の検討	Zoom 会議	9
10月9日 (木)	<u>第3回</u> 2025年度都道府県ばあとなあ連絡協議会の開催について ばあとなあ鳥取全県オンライン学習会と2025年度ばあとなあ鳥取名簿登録研修の日程について	Zoom 会議	8
11月4日 (火)	<u>第4回</u> 2025年度ばあとなあ鳥取名簿登録研修の日程と内容について	Zoom 会議	9
12月4日 (木)	<u>第5回</u> 2025年度ばあとなあ鳥取名簿登録研修の日程と内容について	Zoom 会議	6
1月19日 (月)	<u>第6回</u> 2025年度ばあとなあ鳥取名簿登録研修の日程と内容について	Zoom 会議	9
3月5日 (木)	<u>第7回</u> 2025年度ばあとなあ鳥取名簿登録研修の振り返り 2026年度ばあとなあ鳥取の計画	Zoom 会議	7

2025年度決算書（案）

- 貸借対照表
- 正味財産増減計算書
- 財産目録
- 財務諸表に対する注記
- 内訳書(資産の部、負債の部)
- 収支計算書

一般社団法人鳥取県社会福祉士会

貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	6,792,397	5,294,818	1,497,579
現金	30,000	30,000	0
小口現金	30,000	30,000	0
普通預金	6,762,397	5,264,818	1,497,579
合銀湖山 普通3695122	2,659,224	4,649,076	△1,989,852
合銀湖山 普通3695135	4,103,173	615,742	3,487,431
未収金	0	100,400	△100,400
その他	0	100,400	△100,400
前払金	8,450	14,350	△5,900
流動資産合計	6,800,847	5,409,568	1,391,279
2 固定資産			
(1) 基本財産			
(2) 特定資産			
備品等取得資金積立資産	8,750,000	8,750,000	0
成年後見活動資金積立資産	4,390,000	4,390,000	0
特定資産合計	13,140,000	13,140,000	0
(3) その他固定資産			
固定資産合計	13,140,000	13,140,000	0
資産の部合計	19,940,847	18,549,568	1,391,279
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	419,617	423,201	△3,584
諸口	419,617	423,201	△3,584
預り金	13,924	35,341	△21,417
流動負債合計	433,541	458,542	△25,001
2 固定負債			
負債の部合計	433,541	458,542	△25,001
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	19,507,306	18,091,026	1,416,280
(うち特定資産への充当額)	(13,140,000)	(13,140,000)	(0)
正味財産の部合計	19,507,306	18,091,026	1,416,280
負債及び正味財産合計	19,940,847	18,549,568	1,391,279

正 味 財 産 増 減 計 算 書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
2 特定資産運用益	2,782	135	2,647
4121 特定資産受取利息	2,782	135	2,647
4 受取会費	5,795,000	5,720,000	75,000
4141 正会員受取会費	5,710,000	5,605,000	105,000
4126 受取入会金	85,000	115,000	△30,000
7 受取受託金	2,098,511	2,156,495	△57,984
4114 県受託金	2,098,511	2,156,495	△57,984
8 助成金	130,000	424,000	△294,000
4116 県社協助成金	130,000	130,000	0
4117 日本社会福祉士会助成金	0	294,000	△294,000
9 事業収益	1,372,000	1,171,000	201,000
4119 受取参加費	1,337,000	1,136,000	201,000
4120 受取受講料	35,000	35,000	0
11 受取寄付金	3,375,436	2,991,311	384,125
4124 受取指定寄付金	3,375,436	2,991,311	384,125
13 雑収益	15,572	5,859	9,713
4191 受取利息	15,572	3,529	12,043
4193 雑収益	0	2,330	△2,330
14 ばあとなあ鳥取活動収益	1,090,000	1,080,000	10,000
4127 名簿登録料	1,090,000	1,080,000	10,000
経常収益合計	13,879,301	13,548,800	330,501
(2) 経常費用			
1 事業費	4,173,310	4,165,459	7,851
5001 広報費	192,741	188,059	4,682
5003 研修費	863,304	932,812	△69,508
5004 国家試験準備講習会事業費	61,899	51,530	10,369
5006 活動費	66,744	37,241	29,503
5007 ばあとなあ鳥取活動費	890,111	799,322	90,789
5008 受託事業費	2,098,511	2,156,495	△57,984
2 管理費	8,289,711	7,988,664	301,047
5049 事務局費	4,948,254	4,744,512	203,742
5050 会議費	180,789	162,072	18,717
5051 事務諸費	1,068,321	1,029,003	39,318
5011 諸会費	1,900,000	1,860,000	40,000
5052 負担金	192,347	193,077	△730
経常費用合計	12,463,021	12,154,123	308,898
当期経常増減額	1,416,280	1,394,677	21,603
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,416,280	1,394,677	21,603
当期一般正味財産増減額	1,416,280	1,394,677	21,603
一般正味財産期首残高	18,091,026	16,696,349	1,394,677
一般正味財産期末残高	19,507,306	18,091,026	1,416,280
II 指定正味財産増減の部			

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
当期指定正味財産増加額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	19,507,306	18,091,026	1,416,280

財 産 目 録

令和 8年 3月31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現金	30,000	
小口現金	30,000	
普通預金	6,762,397	
合銀湖山 普通3695122	2,659,224	
合銀湖山 普通3695135	4,103,173	
前払金	8,450	
流動資産合計		6,800,847
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
基本財産合計		
(2) 特定資産		
備品等取得資金積立資産	8,750,000	
成年後見活動資金積立資産	4,390,000	
特定資産合計	13,140,000	
(3) その他固定資産		
その他固定資産合計		
固定資産合計		13,140,000
資産合計		19,940,847
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	419,617	
諸口	419,617	
預り金	13,924	
流動負債合計		433,541
2. 固定負債		
固定負債合計		
負債合計		433,541
正味財産		19,507,306

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

平成20年公益法人会計基準を採用している。

2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
備品等取得資金積立資産	8,750,000	0	0	8,750,000
成年後見活動資金積立資産	4,390,000	0	0	4,390,000
合 計	13,140,000	0	0	13,140,000

3 特定資産の財源の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産か らの充当 額)	(うち一般正 味財産から の充当額)	(うち負債に 対する額)
備品等取得資金積立資産	8,750,000	0	8,750,000	0
成年後見活動資金積立資産	4,390,000	0	4,390,000	0
合 計	13,140,000	0	13,140,000	0

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
助成金						
社会福祉事業振興基金助成金	鳥取県社会福祉協議会	0	130,000	130,000	0	一般正味財産
合 計		0	130,000	130,000	0	

内 訳 書

2026年3月31日現在

(単位：円)

┆資産の部

前払金内訳

会 計	内 訳	金 額	摘 要
一般会計	事務局倉庫4月分賃借料、前払い	8,450	(株) エステートセンター
	合 計	8,450	

内 訳 書

2026年3月31日現在

(単位：円)

II負債の部

未払金内訳

会 計	内 訳	金 額	摘 要
一般会計	3月分給与総支払額(4/15支給)	343,800	職 員(2名分)
一般会計	3月分社会保険料会社負担分(4/30引落)	50,473	日本年金機構
一般会計	2025年度ビジネスIB手数料3月分(4/10引落)	550	(株)山陰合同銀行
一般会計	3月分郵送料(4/20引落し予定)	8,220	日本郵便(株)
一般会計	3月分NTT回線利用料(4/23支払予定)	11,074	NTTファイナンス(株)
一般会計	3月分カー複合機使用料(4/23引落)	5,500	キャノンマーケティングジャパン(株)
合 計		419,617	

預り金内訳

会 計	内 訳	金 額	摘 要
一般会計	1～3月支給給与のうち源泉所得税預かり分 (1月2,110円2・3月@2,410円×2)【7/10特例納付】	6,930	職 員(2名)
一般会計	1～3月支払い手数料のうち源泉預かり分 (@1,021×3)【7/10特例納付】	3,063	福田裕一税理士事務所
一般会計	2025年度鳥取県高齢者虐待対応等研修委託預金返金分 【4/2返納】	3,931	鳥取県
合 計		13,924	

一般社団法人鳥取県社会福祉士会 2025年度収支計算書

2025年4月1日～2026年3月31日

(単位：円)

科 目	2025年度 予算額	2025年度 決算額	増 減	摘 要
I 事業活動収入の部				
1 事業活動収入				
1 会費収入	5,551,000	5,710,000	△ 159,000	
1 正会員会費収入	5,550,000	5,710,000	△ 160,000	@15,000×380、入会キャンペーン@5,000×2 5,710,000 円
2 賛助会費収入	1,000	0	1,000	
2 入会金収入	50,000	85,000	△ 35,000	
1 入会金収入	50,000	85,000	△ 35,000	@5,000×17 85,000 円
3 補助金収入	1,000	0	1,000	
1 県補助金収入	0	0	0	
2 その他補助金収入	1,000	0	1,000	
4 受託金収入	2,483,000	2,098,511	384,489	
1 県受託金収入	2,482,000	2,098,511	383,489	高齢者虐待対応研修 491,869 円 障がい者虐待防止研修 1,606,642 円
2 その他受託金収入	1,000	0	1,000	
5 助成金収入	132,000	130,000	2,000	
1 県社協助成金収入	130,000	130,000	0	社会福祉事業振興基金助成金
2 日本社会福祉士会助成金収入	1,000	0	1,000	
3 その他助成金収入	1,000	0	1,000	
6 事業収入	1,641,000	1,372,000	269,000	
1 参加費収入	1,536,000	1,337,000	199,000	基礎研修Ⅰ 140,000 円 会員@10,000×14人 基礎研修Ⅱ 509,000 円 会員@30,000×16人、一部科目6人 基礎研修Ⅲ 584,000 円 会員@40,000×13人、一部科目9人 スーパービジョン受講料 92,000 円 会員@23,000×4人 研修参加費(会員外) 12,000 円
2 受講料収入	105,000	35,000	70,000	統一模擬試験受験料@7,000×5人 35,000 円
7 寄付金収入	2,800,000	3,375,436	△ 575,436	
1 寄付金収入	0	0	0	
2 指定寄付金収入	2,800,000	3,375,436	△ 575,436	後見活動報酬拠出金 165件
8 雑収入	3,000	15,572	△ 12,572	
1 受取利息収入	2,000	15,572	△ 13,572	普通預金、通常貯金利息
2 雑収入	1,000	0	1,000	
9 特定資産運用収入	3,000	2,782	218	
1 特定資産受取利息収入	3,000	2,782	218	定期預金利息
10 ばあとなあ鳥取活動費収入	1,100,000	1,090,000	10,000	
1 名簿登録料	1,100,000	1,090,000	10,000	@10,000×109 1,090,000 円
事業活動収入計(A)	13,764,000	13,879,301	△ 115,301	
II 事業活動支出の部				
1 事業活動支出				
1 事業費支出	6,915,000	4,173,310	2,741,690	
1 広報費支出	297,000	192,741	104,259	
1 通信運搬費支出	111,000	66,960	44,040	会員名簿送料
2 印刷製本費支出	45,000	9,071	35,929	会員名簿印刷用紙代
3 委託費支出	139,000	116,600	22,400	ホスティング費(サーバ管理料等) 8,800×12 105,600 円 ドメイン更新費(SSL証明書更新費用含) 11,000 円
4 手数料	2,000	110	1,890	振込手数料
2 受託事業費支出	2,482,000	2,098,511	383,489	高齢者虐待対応研修 491,869 円 障がい者虐待防止研修 1,606,642 円
1 会議費支出	42,000	3,585	38,415	高齢者虐待対応研修 1,749 円 障がい者虐待防止研修 1,836 円
2 旅費交通費支出	271,000	62,480	208,520	高齢者虐待対応研修 18,640 円 障がい者虐待防止研修 43,840 円
3 通信運搬費支出	200,000	304,870	△ 104,870	高齢者虐待対応研修 59,750 円 障がい者虐待防止研修 245,120 円

(単位：円)

科 目	2025年度 予算額	2025年度 決算額	増 減	摘 要
4 消耗品費支出	22,000	33,874	△ 11,874	高齢者虐待対応研修 4,817 円 障がい者虐待防止研修 29,057 円
5 印刷製本費支出	210,000	234,884	△ 24,884	高齢者虐待対応研修 79,970 円 障がい者虐待防止研修 154,914 円
6 使用料及び賃借料支出	227,000	218,332	8,668	高齢者虐待対応研修 69,233 円 障がい者虐待防止研修 149,099 円
7 諸謝金支出	485,000	285,500	199,500	高齢者虐待対応研修 105,500 円 障がい者虐待防止研修 180,000 円
8 広報費支出	380,000	374,000	6,000	障がい虐待防止新聞広告掲載料 374,000 円
9 手数料支出	102,000	38,186	63,814	振込手数料・手話通訳経費 高齢者虐待対応研修 1,410 円 障がい者虐待防止研修 36,776 円
10 賃金支出	543,000	542,800	200	賃金) 高齢者虐待対応研修 150,800 円 障がい者虐待防止研修 392,000 円
3 研修費支出	2,274,000	863,304	1,410,696	基礎研修Ⅰ 119,273 円 基礎研修Ⅱ 187,060 円 基礎研修Ⅲ 234,156 円 スーパービジョン研修 144,260 円 各委員会主催研修 163,009 円 中央主催研修等派遣経費 15,546 円
1 会議費支出	7,000	5,810	1,190	委員会講師情報交換会費、お茶代
2 旅費交通費支出	449,000	96,829	352,171	講師、ファシリテーター等交通費
3 通信運搬費支出	331,000	185,308	145,692	郵券、送料、電話使用料
4 消耗品費支出	89,000	35,387	53,613	ワークブック代
5 印刷製本費支出	380,000	48,426	331,574	複写機使用料
6 使用料及び賃借料支出	342,000	45,490	296,510	会場使用料、冷暖房料
7 諸謝金支出	541,000	409,022	131,978	講師・ファシリテータ等謝金
8 受講料支出	70,000	15,400	54,600	研修受講料
9 手数料支出	55,000	21,632	33,368	振込手数料
10 什器備品費支出	10,000	0	10,000	
4 国家試験準備講習会事業費支出	108,000	61,899	46,101	
1 会議費支出	0	0	0	
2 旅費交通費支出	7,000	5,920	1,080	係員交通費
3 通信運搬費支出	31,000	31,180	△ 180	模擬試験開催案内等発送料
4 消耗品費支出	60,000	18,900	41,100	模擬試験セット購入費@3,780×5
5 印刷製本費支出	2,000	1,499	501	複写機使用料
6 使用料及び賃借料支出	6,000	3,960	2,040	
7 諸謝金支出	0	0	0	
8 手数料支出	2,000	440	1,560	振込手数料
5 成年後見等事業費支出	0	0	0	
6 活動費支出	410,000	66,744	343,256	
1 委員会活動費支出	210,000	7,441	202,559	会場費、複写機使用料
2 ブロック活動費支出	150,000	59,303	90,697	会場代、講師謝金、郵送料、複写機使用料
3 災害支援活動費	50,000	0	50,000	
7 ばあとなあ鳥取活動費支出	1,344,000	890,111	453,889	
1 会議費支出	3,000	0	3,000	
2 旅費交通費支出	280,000	52,560	227,440	
3 通信運搬費支出	30,000	20,996	9,004	郵券、電話使用料
4 消耗品費支出	10,000	0	10,000	
5 印刷製本費支出	30,000	9,569	20,431	コピー代、複写機使用料
6 使用料及び賃借料支出	30,000	3,834	26,166	会場使用料
7 諸謝金支出	321,000	281,800	39,200	活動報告書チェック料(8月、2月) 241,600 円 中部学習会、名簿登録研修講師等謝金 40,200 円
8 受講料支出	20,000	0	20,000	
9 手数料支出	10,000	1,576	8,424	振込手数料
10 助成金支出	210,000	121,376	88,624	後見活動報酬不足補填 2件
11 運営費支出	180,000	180,000	0	事務局運営費@15,000×12月
12 日本社会福祉士会活動負担金支出	220,000	218,400	1,600	保険料@1,600×109、活動報告システム負担金44,000円
2 管理費支出	8,849,000	8,289,711	559,289	
1 事務局費支出	4,952,000	4,948,254	3,746	
1 職員給料支出	3,577,000	3,576,800	200	職員給料 2人
2 職員賞与支出	621,000	620,575	425	職員賞与 2人
3 法定福利費支出	754,000	750,879	3,121	社会保険料、労働保険料等

(単位：円)

科 目	2025年度 予算額	2025年度 決算額	増 減	摘 要
2 会議費支出	473,000	180,789	292,211	理事会、監事会、選挙管理委員会等 23,869 円 通常総会(2回) 151,960 円 福祉研究学会等 4,960 円
1 会議費支出	7,000	0	7,000	
2 旅費交通費支出	104,000	7,120	96,880	監事会、福祉研究学会等
3 通信運搬費支出	182,000	128,889	53,111	郵券、送料、電話使用料
4 消耗品費支出	2,000	0	2,000	
5 印刷製本費支出	120,000	24,610	95,390	総会出欠ハガキ代、複写機使用料
6 使用料及び賃借料支出	50,000	19,840	30,160	会場使用料
7 手数料支出	8,000	330	7,670	振込手数料
2 事務諸費支出	1,350,000	1,068,321	281,679	
1 旅費交通費支出	126,000	0	126,000	
2 通信運搬費支出	42,000	14,106	27,894	郵券代、電話使用料
3 消耗品費支出	30,000	8,776	21,224	
4 印刷製本費支出	50,000	16,785	33,215	複写機使用料
5 使用料及び賃借料支出	743,000	714,094	28,906	事務所使用料 88,176 円 倉庫賃借料 101,400 円 自家用車借上げ料 18,125 円 複写機リース料@22,240×10月 222,406 円 電話機リース料(2台)@6,933×10月 69,330 円 パソコンリース料(2台)@10,908×10月 111,504 円 会計システムリース料・保守料10月 43,536 円 人事労務・業務ソフト契約料 55,660 円
7 諸謝金支出	1,000	0	1,000	
8 委託費支出	151,000	151,000	0	事務委託費140,000円、クライアント証明料11,000円
9 手数料支出	164,000	142,560	21,440	I B基本手数料@550×12月 6,600 円 税理士相談料@11,000×12月 132,000 円 振込等手数料 3,960 円
10 租税公課支出	33,000	21,000	12,000	法人県民税 21,000 円
11 什器備品費支出	10,000	0	10,000	
3 諸会費支出	1,850,000	1,900,000	△ 50,000	
1 日本社会福祉士会会費支出	1,850,000	1,900,000	△ 50,000	日本社会福祉士会会費@5,000×会員380人
4 負担金支出	224,000	192,347	31,653	
1 県社協負担金支出	59,000	27,347	31,653	県社協会費 4,000 円 水道・光熱費負担金、清掃・廃棄物処理費 23,347 円
2 その他負担金支出	165,000	165,000	0	eラーニングシステム負担金
5 徴収不能額	0	0	0	
1 徴収不能額	0	0	0	
3 繰出金	0	0	0	
事業活動支出小計(B)	15,764,000	12,463,021	3,300,979	
事業活動収支差額(C)=(A)-(B)	△ 2,000,000	1,416,280	△ 3,416,280	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1 投資活動収入	0	0	0	
1 特定資産取崩収入	0	0	0	
1 備品等取得資産積立取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計(D)	0	0	0	
2 投資活動支出				
1 特定資産支出	0	0	0	
1 備品等取得資産積立支出	0	0	0	
2 成年後見活動資金積立支出	0	0	0	
投資活動支出計(E)	0	0	0	
投資活動収支差額(F)=(D)-(E)	0	0	0	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計(G)	0	0	0	
2 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計(H)	0	0	0	
財務活動収支差額(I)=(G)-(H)	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出(J)	100,000	0	100,000	
当期収支差額(K)=(C)+(F)+(I)-(J)	△ 2,100,000	1,416,280	△ 3,516,280	
前期繰越収支差額(L)	4,000,000	4,951,026	△ 951,026	
次期繰越収支差額(K)+(L)	1,900,000	6,367,306	△ 4,467,306	